

新進演奏家

さわやか 郷音演

緑区民音楽祭第66回目を迎える今回は、横浜市在住の新進演奏家をお招きし、初夏にふさわしいさわやかなコンサートを開催します。これからますます活躍が期待されるおふたりのジョイントをお楽しみください。

プロフィール profile

東 優子 (ひかし ゆうこ) ピアノ

東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業、同大学研究生課程修了。

93年、同大学より留学生特別奨学金を得てアメリカ、インディアナ大学に短期留学し、ミシェル・ブロック、アルフォンソ・モンテシーノ両氏に師事。

94年、東京文化会館新進音楽家デビューコンサート・オーディションに合格。

95年、フランス・クールシェヴェールにおけるサマーアカデミーに参加し、ジャン＝マルク・ルイサダ、バスカル・ドヴォワイヨン、中沖玲子各氏に師事。修了リサイタルに出演し、ディプロマを得る。

96年、演進コンサート・オーディションに合格し、12月文化庁助成によるリサイタルを東京文化会館で開催し、好評を得る。

97年、新宿文化センターにてスタンisラフ・ガヴォンスキ指揮ポーランド国立クラクフ室内管弦楽団とラフマニノフのピアノ協奏曲第2番を協演。ショパン誌に「…華麗なピアノイズムとロマンの情感を十二分に弾き分けた秀逸な演奏である…」と評される。また、インドネシアのYAMAHA PIANO EXHIBITION '97に招待される。

現在、ソロ、伴奏活動と共に活躍中。これまでに小林睦子、小林仁、田村宏、小高明子各氏に師事。緑区在住。

鈴木健史 (すずき たけひみ) ヴァイオリン

東京音楽大学卒業。鷺見健彰、篠崎功子、堀正文、山口裕之、藤原浜雄の各氏に師事。

在学中、89年にザルツブルグ夏期国際音楽祭に参加。モーツァルトウム音楽院にて開催されたヤープ・シュレーダー氏のマスタークラスに参加、ディプロマ取得。

90年、ミュンヘン音楽大学にてクルト・C・シュティエア教授に師事、同市内にてリサイタル開催、好評を博した。

93年渡米、マンネス音楽院にて矢島広子氏に師事。ソロ活動の傍らバロック室内楽奏者としても積極的に活動。

95年、プロフェッショナルスタディサーティフィケーションプログラム修了、ディプロマ取得。この間、カナダ、アメリカの音楽祭に参加、数多く演奏した。

同年秋、ボストン大学大学院修士課程に全額支給の奨学生として入学。D. オイストラフの高弟マズルケヴィッチ夫妻に師事。Director's Award受賞。ボストンにてリサイタル開催。

98年帰国、現在はソロ活動ならびに後進の指導にあたる一方、音楽ユニット「カチニカ」のメンバーとしても活躍中。ルネサンス・バロックから印象派にいたる幅広いレパートリーによるユニークな活動が注目を集めている。青葉区在住。

田中希代子 (たなか きよこ) ピアノ

桐朋学園大学卒。バンクーバーアカデミー オブ ミュージックのアーティストディプロマコース修了。94年、東京芸術の森劇場オーディションにて奨励賞受賞。欧州各国の講習に参加してラジオ出演など活躍。97年帰国後、伴奏や室内楽中心に演奏活動を行っている。